

産業医科大学

首都圏プレミアムセミナー

シリーズ No.115

医療・法律・ビジネスの3面で考える

これからの新型コロナ社内施策コース

変異種への不安も含め、新型コロナとの闘いは長期戦になっています。一方で事業活動への打撃も深刻です。

そこでこのコースは、恒常化したコロナ禍を受け、「医療」「法務」「ビジネス」の3面からこの問題を考えていきます。よりリアリティを持っていただくように、20余りのケースの形をとりました。

ただ、多くの問題は明解な正解があるわけではなく、この教材作成時の情報や知見がいつまでも最新であるとは限りません。そこで、あくまでも皆さんの現実の問題を考える上でのヒント、という視点でご活用ください。

講師



* 社会保険労務士 伊藤貴志
(伊藤貴志社労士事務所 代表)
⇒ビジネス・労務管理の視点から



* 弁護士 向井蘭
(杜若経営法律事務所)
⇒法律の視点から



* 産業医 森本英樹
(森本産業医事務所 代表)
⇒医療・産業保健の視点から

コースディレクション

柴田喜幸

産業医科大学 教育教授

ゴール

新型コロナの社内施策を、ビジネス・医療・法務・ビジネスの3視点から検討できる。

内容

第1章 感染者発生時の対応

Q：社内でコロナ発生、Q：社内でクラスター発生、Q：社員感染時の情報開示 ほか

第2章 ハイリスクへの対応

Q：濃厚接触の社員対応、Q：体調不良で入社希望者への対応、Q：PCR検査費用負担 ほか

第3章 ビジネスシーンならではの感染予防対策

Q：対策どこまで？、Q：非協力的な顧客への対応、Q：安全配慮と売上達成の両立 ほか

第4章 労務管理的問題

Q：マスク着用拒否社員、Q：入社拒否への対応、Q：メンタル不調・在宅勤務なら可 ほか

第5章 ニューノーマルの中での経営やマネジメントのあり方

Q：フリーアドレスと感染予防、Q：遠隔コミュニケーション、Q：ジョブ型雇用の行方 ほか

対象者

産業医、保健師等 産業保健に携わる方

会場

非同期型オンラインにて開講

受講料

4,000円（税込）

その他

随時受講開始可能です
受講期限は、開講翌年度末です。。

開発担当者の声

開発や営業部門等、非製造現場の職場巡視で、「VDTや職場の整頓以外、何を見ていいのかわからない」という悩みをお聞きします。ニューノーマル、三次産業の増加等が進む中、新たな産業保健スタッフへの期待に応える力を人事戦略という切り口でアプローチします。

最新情報・詳細はホームページをご参照ください！

<https://premium.med.uoeh-u.ac.jp/service/course/>

産業医科大学 首都圏事業推進室

産業医大プレミアム

検索

〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号

TEL：093-691-7251（直通）

E-mail：shuto@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp